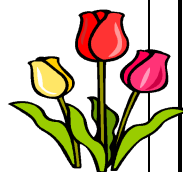




ま く よ う

～日々錬磨 学び合い 健やかに～



菊陽中学校学校だより No. 1
令和2年4月8日（水）発行

ご挨拶

校庭を吹く風に本格的な春の訪れを感じる今日この頃となりました。保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

本日、令和2年度がスタートしました。昨年度末からの新型コロナウイルス対応により、特に、卒業証書授与式は規模を縮小し、形を変えて実施しなければならなかったことは断腸の思いと共に、卒業生には申し訳ない気持ちでいっぱいです。また、これまで菊陽中生のためにご尽力いただいた先生方々のお別れも同様の思いです。この難局を全員で乗り切り、一日も早く本来の学校生活を取り戻せますよう、しっかり努めて参ります。

本年度は、全校生徒546人、そして54人の先生方でスタートします。この一年が皆様にとりまして良い年となりますよう全力で頑張ります。よろしくお願いいたします。

令和2年4月吉日

校長 安武 卓明

歓迎！

新任者紹介

○教諭	塚本 一瑛
○教諭	田渕 量也
○教諭	高石 朋克
○栄養教諭	牧野 伸子
○教諭	田上 沙織
○教諭	中岡 恵
○講師	松本 圭太
○ALT	ジョセリン・キタイン
○教育支援員	赤星 裕子
○給食調理員	中村 加奈
○給食調理員	渡邊 久美枝
○給食調理員	高木 千恵美

- ・県立松橋支援学校より
- ・合志市立西合志南中学校より
- ・合志市立西合志南中学校より
- ・山鹿市立山鹿小学校より
- ・新規採用
- ・新規採用
- ・新規採用
- ・新規採用
- ・新規採用
- ・新規採用
- ・新規採用
- ・新規採用
- ・菊陽中部小学校より
- ・武蔵ヶ丘中学校より



【編集後記】～新年度のスタートに当たって～

▼4月の声を聞くことにしていることがある。それは以前勤務した阿蘇波野で開催される「中江岩戸神楽」定期公演である。4月から11月まで（10月は神楽フェスティバルのため休演）の毎月第1日曜日に開催され、多くの神楽ファンで賑わう。ただ今回は新型コロナウイルスの影響で開催の中止するとの連絡があった。仕方ない、5月公演を楽しみに待つこととする。▼さて、4月は新しい社会や世界への第一歩を踏み出す時期である。これまでの経験や価値観がガラガラと音を立てて崩れていくような気持ちになるかもしれないが、大丈夫。自分自身の中に培われてものはそんなにヤワではないはず。今は腹一杯学ぶ時期である。▼米国の心理学者メグ・ジェイは、「人生を決定づける出来事の8割は、35歳までに起きている」と唱える。仕事、恋愛、出会いや別れ…か。日本流に言えば、「かわいい子には旅をさせよ」と言ったところか。▼今年は、新しい出発の出ばなをくじくような春になった。本校も、明日の入学式は形を変えて行う。全校生徒が集まって行う本校の伝統的な行事や生徒会が企画してくれた楽しみな催しも中止もしくは延期する。在校生も新入生も隔靴搔痒（かつかさうよう）。今だからこそ、分らないことは分らないと口にし、そして先輩や年長者から叱ってもらえる特権を享受したい。▼今年の桜は大して愛でられないままに散ってしまったようだ。多くの人たちの門出を祝いたかったろうに…。明日は、校庭の零（こぼ）れ桜が新入生の真新しい制服に降り、そして舞う。「新・菊陽中」がゆっくりと動き始めた。「伸」、そして「真」を目指して。

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）

